

自己評価結果公表シート

松山幼稚園・南幼稚園

1. 本園の教育方針

心身共に健全な幼児の成長の発展のために、適切な環境のもと、集団生活を通して幼児の自主性を育み、豊かな人間性を養うべく、この時期に必要な諸能力の開発を助長し、時代の変化に対応できる未来の子どもを育てる幼児教育を推進する。

2. 本園の教育目標

丈夫なからだで元気よく 豊かな心でたくましく みんなと仲良く遊べる子

3. 教職員の自己評価における検証結果と報告

対 象 領 域 と 課 題	検 証 結 果 と 取 組 み 内 容
I 保育の計画性 新教育要領の基本的理解と実践方法を検討する。	教職員、理念や教育目標に沿った計画に基づき、保育に当たり、その都度、記録に残し、考慮しつつ保育に努めている。 行事については、事前にもう少し段取りをスムーズに運べるようにしたい等昨年同様の感想あった。
II 保育の在り方、幼児への対応 幼児の言動に常にアンテナを立てて、素早く対応し、言葉がけや受け答えをしてあげるなど、心がけること。メリハリをつけて、注意や禁止を行い、必ずダメージを与えないようフォローする。	幼児理解についても、積極的に取り組み、個人記録にてらして個々に応じた援助ができているようだ。
III 保育者としての資質と能力 「自分磨き」のチェックで示された結果を基に、日常においても保育者としての資質を意識して生活をする。人間としての好感度を少しでも上がるよう努力をすること。自分の意見をしっかり述べる。	教員は規範を守り、指示に従い、日々精進していると言える。 欲を言えば、もう少し自分を前に出し、明るく振る舞ってほしいと思う。 ボランティア精神もあって、休日返上で残務をしたり良識や適性も優れていると感じられる。

Ⅳ保護者への対応 個人情報については、決まりを守る。子どもの様子など、頻繁に連絡を取り合い、伝達・聴取に気配りをする。クレーム対応は、謙虚に受け止め、上司に連絡・相談する。	まだ、うっかりミスを時折犯すことがあったり、反省を踏まえ留意してほしいと思う。 保護者対応だが、親身になって対応できるよう誠意をもって対処できるように努力していくことが大切なことには変わらない。 出された意見に対して、必要なものについては園の考え方を示し、改善すべきものは改善するように取り組みつつある。
Ⅴ地域への自然や社会とのかかわり 恵まれた自然環境・社会環境を大いに利用して、園外保育や戸外活動の幅を広げていく体験活動を計画する。幼小保の研究会に参加し、地域との活動を広める。	体験活動については、周辺が豊かな自然環境、社会環境に恵まれているので、機会を増やしていくのがベストである。
Ⅵ 研修と研究 研修会や研究会に積極的に参加する。向上心を持って、保育者としての資質と能力を高める努力を惜しまない。	自己研鑽は、常日頃念頭におき、生涯教育を意識して、これからも種々学んでいくことが肝要である。

4. 各園の重点に取り組む項目及び安全点検・問題点

松山幼稚園	松山南幼稚園
A 保育の再確認 B 園の施設、設備、遊具等の安全点検・問題点 C 園の施設整備の総合点検と改築計画について D 改築に関する財務計画等 5年間継続 55年度体制の建築のため、改築を考慮することが不可欠。地上権もS.100年なので8年位を目安に計画を進めたい。 E ホームページ新規導入(スマホ対応のもの) F 新規パソコン設定	A 保育の再確認 B 園の施設、設備、遊具等の安全点検・問題点 C ホームページ新規導入(スマホ対応のもの) D 新規パソコン設定

5. 学校関係者評価

課 題	具体的な取組み方法
1 自己評価の結果の内容は適切であったか。	特に指摘すべき事項はなく、妥当であると、認められる。
2 自己評価の結果を踏まえ設定した今後取り組むべき課題は適切か。	特に指摘すべき事項はなく、妥当であると、認められる。
3 自己評価で設定した重要点に取り組むことが必要な目標・計画、評価項目の設定は適切か。	特に指摘すべき事項はなく、妥当であると、認められる。
4 幼稚園運営の改善に向けた取り組みは適切か。	より良い保育を展開する為、父母の意向や意見等をより多く取り入れようと努力しているが、幼稚園運営の状況を再度話し合い、より一層保護者との連携を意識していくとよいと助言を受けた。園としても、保護者との連携の重要性を認識し、極力情報提供ができるよう、今後の課題として取り組みたい。

6. 財務状況

公認会計士監査によれば、適正に運営されている反面、園児数激減の為、私学助成に経営面でたよりすぎている状態だと言えるから、今後、経費節減や人件費についても検討して行くことが不可欠であると認識した。